

郷土博物館で市民コレクション展 「LIFE WITH ART!」 ー矢作勝美氏現代美術コレクションー

野田市郷土博物館では、令和3年4月10日(土)から市民コレクション展『「LIFE WITH ART!」ー矢作勝美氏現代美術コレクションー』を開催する。市民コレクター矢作勝美(やさく かつみ)氏の所蔵する版画作品を中心とした現代美術作品展。令和3年7月5日(月)まで。入場無料。

当館で11回目となる市民コレクション展。今回は当館でも初の現代美術作品を中心とした本格的な美術展となる。

今回ご協力いただいた矢作氏は、生まれも育ちも野田市。そして長く松戸市役所にお勤めで、自身のキャリアの中でもととのアート好きも高じて、特に野田、松戸や柏の作家に縁を感じて作品を集めてこられた。またそれらの作家との出会いを通し、特に東京藝術大学関係の作家の作品も多く所蔵している。著名な作家だけでなく、藝大院生の作品なども所蔵しており、交流を通して学生を応援する視点を持っていることも、まさにただのアートコレクターには収まらない、広く芸術を愛する趣味をお持ちの方といえる。

また、矢作氏はそれらのコレクションの多くを自宅に飾り、楽しんでいる。昨今「おうち時間」という言葉がしきりに聞かれるが、これほど贅沢なおうち時間はないだろう。花を飾るのと同じで、一つの絵で日々の彩りが変わる、日常にアートを添える楽しさを紹介したいとも考えている。

主だった展示資料は野田哲也(のだ てつや)、早川義孝(はやかわ ぎこう)などの世界的な芸術家をはじめとする、著名な作家によるリトグラフ、シルクスクリーンといった版画作品のほか、野田市に縁のある日本画の大家・小野具定(おの ぐてい)の日本画なども展示。アートのある日常を体感出来るよう、着席して鑑賞する展示スペースも設ける。

今回は感染症予防対策として、また、所蔵者のご意向もありギャラリートークは行わないが、作品の展示にあわせてコレクターの作品との出会いや思い出をパネルで紹介する。一人の市民の視点を通して、芸術とは身近な楽しみである、という「ライフウィズアート」のきっかけとなれば幸いである。一点一点の作品の素晴らしさは言うまでもなく、現代美術を難しく考えず、まずは貴重なアートコレクションをこの機会に是非見に来ていただきたい。

問合せ＝野田市郷土博物館(野田市野田370-8)・電話04-7124-6851

野 田 市